

[様式 05]

複数企業連携による BCP の策定・運用体制

- 複数企業で連携して取り組む際の体制及び連携内容は以下のとおりである。
(該当項目 (□内) をチェックし、具体的内容を記載すること。[上級コース])

1. 連携企業：

①種類	<input type="checkbox"/> サプライチェーン形成企業 <input type="checkbox"/> 同業者の協同組合等 <input type="checkbox"/> 地域的な協同組合等
②企業名	幹事会社名と連絡先：
	構成企業：

2. 連携内容：

チェック	種類	補足
<input type="checkbox"/>	目標復旧時間の目処を予め調整の上、企業間で共通認識を持つておく。	
<input type="checkbox"/>	共同で BCP に関する勉強会を開催したり、訓練を行ったりする。	
<input type="checkbox"/>	緊急時対策のための施設や資機材を共同で設置・備蓄する。	共同施設・資機材：
<input type="checkbox"/>	緊急時に操業停止した場合、他の企業が製造や納品を代替する。	代替業務の内容例：
<input type="checkbox"/>	緊急時に被災企業に対して要員応援を行う。	要員応援の主な業務例：
<input type="checkbox"/>	その他	

3. その他：

・ 連携活動によって発生する費用は、 _____
_____ とする (構成企業で等配分／応援を受ける企業が負担など)。

・ 幹事会社は、 _____ (少なくとも年に 1 回) 頃に全ての構成企業の担当幹部が出席する連絡会を開催し、情報交換を行うとともに、必要に応じて連携内容を見直す。